

- ◎ 本校教育目標達成に向けて、全職員で知恵を出し合い、力を合わせ、好間四小の教育に真摯に取り組んでいきます。それが、29名の大切な子ども一人一人のよさを伸ばし、子ども・保護者・地域から信頼される学校をつくることにつながるものと考えます。この「学校経営・運営ビジョン」は、その拠り所となるものです。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
- 校長 清野 孝

**【教育目標】「自ら学び 心豊かに たくましく歩む子どもの育成」**

【児童像】 ㊦く学習する子(知) ㊧んせつな子(徳) ㊨けない子(体)

- 【重点課題】**
- ①交通事故防止
  - ②特別支援教育の推進体制整備
  - ③複式学級における学力向上
  - ④特質ある教育の充実
  - ⑤保護者・地域とのつながりの強化
  - ⑥本校の教育・児童のよさを守る

**【創立119年目の好間四小が目指す学校】**

「保護者・地域とつながりながら、  
子どもと教職員が、好間四小のよさを  
共に高めていく学校」

**【教師像】**

- ①子どもの意欲を高める教師
- ②授業改善に努める教師
- ③保護者・地域と良き関係を築く教師

保護者・地域とつながりながら、子どもと教職員が、好間四小のよさを共に高めていく学校



・そのために、好間第四小学校では、特に、 次の20の方策に取り組んでまいります。

・まず何よりも、

①「**学校が楽しい!**」という子どもの思いを最優先に指導・援助にあたります。

・取組の基盤として、

② 子どもが安心して学んだり、効果的に学習を進めたりすることができる**教育環境**を整えていきます。

③ 一人一人の子どもや保護者との**教育相談体制**を整えます。

・具体的な方策は、

**㊦く学習する子**  
～課題意識をもち、本気で学ぶ姿～

- ④ 子ども一人一人が「**分かる・できる**」授業づくりに努めます。
- ⑤ 子どもが課題意識をもって**学習に意欲的に取り組む手立て**を講じます。
- ⑥ 子どもが自分の**考えを話したり書いたりする力**を向上させていきます。
- ⑦ 子どもが「**ふるさと好間**」を知り、愛着と誇りを持てるようにするための学習の場を設けます。
- ⑧ 子どもが**目標を持ち、チャレンジする場**を意図的に設定します。
- ⑨ 子どもの**読書習慣づくり**を積極的に進めます。
- ⑩ 子ども一人一人に応じた**家庭学習**の内容と方法にしていきます。

**㊧んせつな子**  
～相手の立場に立ち、相手の気持ちを思いやる姿～

- ⑪ 子どもに、あいさつの大切さを理解させ、きちんと**あいさつ**ができるように指導します。
- ⑫ 本校の特性を生かし、効果的に**全校活動や縦割り活動**を設定します。
- ⑬ 子どもの**自己肯定感を高める**ために、有効な手立てを講じます。
- ⑭ 子どもの**道徳性を養う**ために、**考え議論する道徳科**を核とした道徳教育を進めていきます。
- ⑮ 特に、**親切にしたり助け合ったりする態度**を育てることに重きを置いて指導にあたります。

**㊨けない子**  
～自分の命や身体を大切にする姿～

- ⑯ 体育科を中心に、日常生活を通して子どもの**体力・運動能力**向上に効果的に取り組みます。
- ⑰ 交通事故防止や不審者への対応、ケガ防止など、子どもの**危険回避能力を高める**指導をしていきます。
- ⑱ 子どもに**きまりやルールを守る態度**が育つように指導していきます。
- ⑲ 子どもの**早寝・早起き・朝ごはん**の習慣形成や**歯科指導等、健康教育**を効果的に行っていきます。

・開かれた学校に向けて、

⑳ 教育目標や方針、子どもの様子を保護者や地域に**分かりやすく発信**してまいります。

※この20の取組については、6月と12月の学校評価において成果と課題を明らかにし、学校経営改善につなげていきます。